

相談時間 月曜～金曜日9時～16時30分  
土曜日9時～12時 13時～16時

相談電話 088-823-9433

町内会では、回覧をお願いします。

## キャッシュレス決済入門

最近スーパー等でレジに並ぶとチャリンと音がして会計するのを見かけるようになりました。キャッシュレス決済は、現金払いよりスピーディーに支払いできる上、お金のやり取りでの他人との接触が減らせるといった副次的メリットがあります。もちろん、デメリットもありますので、利用には注意が必要です。

そこで、キャッシュレス決済の種類毎に特徴をご紹介しますので、ご自分に合った決済方法を選ぶ参考にしてください。



### 種類・契約者年齢制限

種類	クレジットカード	プリペイドカード	スマホ決済 (QRコード等)	デビットカード
例	<b>〈国内ブランド〉</b> Rakuten、イオン、dカード、au PAYカード 等 ※国際ブランドと組み合わせで発行される <b>〈国際ブランド〉</b> VISA、Master、JCB 等	<b>〈流通系〉</b> WAON、楽天Edy 等 <b>〈国際ブランド〉</b> VISA、Master、JCB 等 ※カードとスマホアプリの両方があるサービスが多い	au PAY、PayPay、d払い、LINE Pay、楽天ペイ、Amazon Pay、ゆうちょPay、J-coinPay 等	<b>〈日本のみで使える〉</b> J-Debit 等 <b>〈世界中で使える〉</b> VISA Debit 等 ※金融機関が発行し、単体型とキャッシュカード一体型とがある
年齢制限	18歳以上(高校生除く) 未成年者は法定代理人の同意が必要	年齢制限なし	未成年者が契約できる年齢はサービスにより異なり、法定代理人の同意が必要	15歳以上(金融機関により異なる) 未成年者は法定代理人の同意が必要

### 支払時期・利用限度額

種類	クレジットカード	プリペイドカード	スマホ決済 (QRコード等)	デビットカード
支払時期	<b>〈後払い〉</b> 商品購入時、カード会社が立替え払いした代金を、一括払いや分割払いで、指定日に返済する 銀行口座引落で支払う	<b>〈前払い〉</b> あらかじめカードやアプリにチャージした金額で代金を支払う	<b>〈前払い〉</b> アプリに事前チャージ <b>〈即時払い〉</b> デビットカードと紐付 <b>〈後払い〉</b> クレジットカードと紐付 ※利用可能な方法はサービスにより異なる	<b>〈即時払い〉</b> 商品等の購入と同時に、代金が登録した銀行口座から引き落とされる
利用限度額	カード発行時の与信審査で利用限度額が設定される 増枠申請は可能	チャージした金額の残額以内 チャージ額に上限あり	決済サービスや利用店舗等により利用限度額は異なる	預金口座残高

## 利用方法 店舗・インターネット

種類	クレジットカード	プリペイドカード	スマホ決済 (QRコード等)	デビットカード
店舗	①店舗でカードを提示 ②支払回数を指定 ③カードの読み込み ④暗証番号入力等で本人確認(省略される場合あり)	①店舗でカードを提示又はスマホアプリを使用することを伝える ②カード等の読み取り	次のどちらかの方法で利用する ●店舗に掲示されたQRコードを読み取る ●スマホに表示したコードを店舗側が読み取る	①店舗でカードを提示 ②カードの読み込み ③暗証番号入力等で本人確認(省略される場合あり)
インターネット	支払方法確認画面で ①クレジットカードを選択 ②カード番号・有効期限・名義人・セキュリティコードを入力 ③支払回数の選択	支払方法確認画面で ①プリペイドカードを選択 ②カード番号・有効期限・名義人・セキュリティコードを入力	支払方法確認画面で ①スマホ決済を選択 ②スマホ決済サイトへ移動 ③ユーザーIDとパスワードでログイン ④アプリチャージ払い等の支払方法を選択 ※インターネット上での利用の可否はサービスにより異なる	支払方法確認画面で ①デビットカードを選択 ②カード番号・有効期限・名義人・セキュリティコードを入力

## メリットとデメリット

種類	クレジットカード	プリペイドカード	スマホ決済 (QRコード等)	デビットカード
メリット	●利用できる店舗が多い ●不正使用については、救済してもらえる場合がある ●年会費無料の場合あり ●傷害保険・ショッピング保険等の付帯サービスがつく場合あり ●高額の商品購入に利用しやすい	●与信審査なく利用できる ●使い過ぎ予防に役立つ(オートチャージを除く) ●年会費無料が多い ●オートチャージの場合は自動で入金される	●与信審査なく利用できる ●使い過ぎ予防に役立つ(アプリの履歴で支出状況が把握できる) ●財布代わりにする等利便性が高い	●与信審査なく利用できる ●使い過ぎ予防に役立つ(口座残高以上は使えない) ●不正使用については、救済してもらえる場合がある ●年会費無料の場合あり
デメリット	■利用額を意識していないと使い過ぎることがある ■分割・リボ払いは、手数料がかかる	■カードを落とすと他人に使われる危険性がある ■基本的に、チャージしたお金は払い戻されない	■スマホが故障した時等は利用できない ■サービスの種類が多く、利用できる店舗かどうか確認が必要 ■スマホの機種変更時に移行処理が必要	■J-Debitは利用できる店舗が少ない

### 利用上の注意

①カードやその暗証番号・アプリIDやパスワードの管理がおろそかだと不正利用されることがあります。その場合、救済対象となりませんのでカードや決済の認証情報は適切に管理してください。



②複数の決済手段を保有していると管理が行き届かない場合があります。しばらく使っていない決済手段は、解約を検討しましょう。

③譲ったスマホ内に決済に使う情報が残り、トラブルが起こることがあります。スマホの機種変更や売却をする時、必ず初期化し、決済に用いるアプリや情報を削除しましょう。